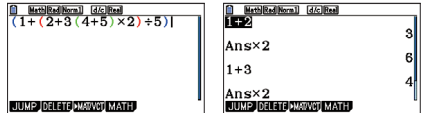


カシオ カラーグラフ関数電卓のご案内

特徴 1 入力操作が分かりやすい
カラー表示とヒストリー機能

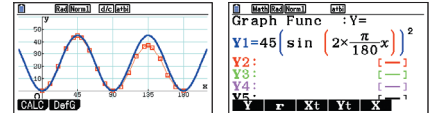
- 計算式の入力中はカッコが色付きで表示され
対になるカッコを簡単に確認
- 最大30組の計算式と結果が保持されて
遡って再表示と再計算が可能



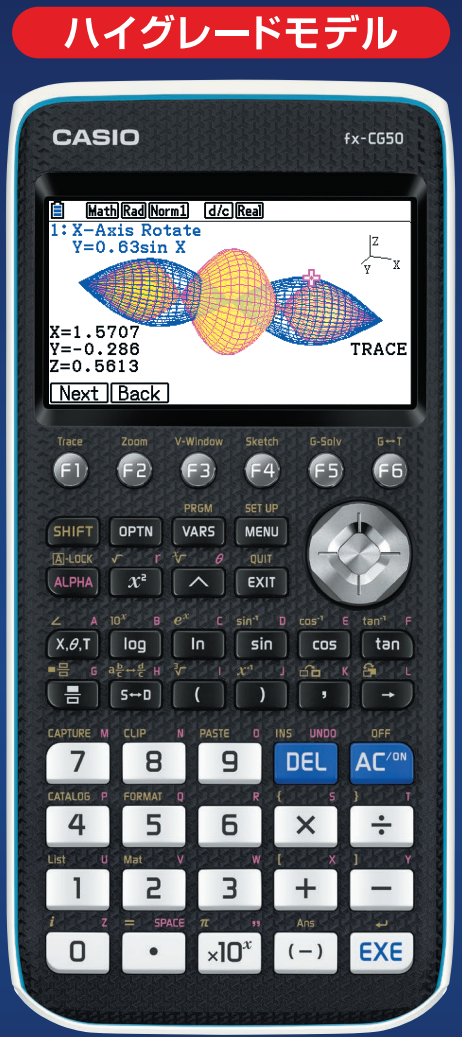
電源オフ後も計算履歴が保持され再利用可能

特徴 2 物理・化学実験に
→データ解析機能

- 大容量:999データ ×26本 ×6面
- 測定データをその場ですぐにグラフ描画
確認できるので、簡単に散布図から回帰
グラフの描画が可能



理論値との比較も容易



ハイグレードモデル

特徴 3 USBマストレージで
PCとデータ共有

- CSV形式で、PCの表計算とデータ互換可能
- 電卓画面をイメージ出力+専用電卓
キーフォントで、レポート作成をサポート



キーフォント

特徴 4 プログラム、画像取込等で
研究をサポート

- 電卓専用プログラム機能
- 平面幾何機能(CASIO 独自アプリ)
- ピクチャープロット(画像取込み)など

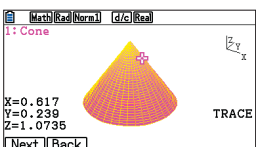


プログラム機能 ピクチャープロット

特徴 5 3Dグラフ

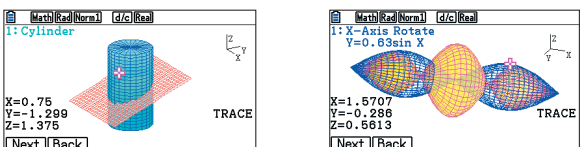
内蔵されたテンプレートと回転体グラフ描画機能の採用で簡単に描画。
さらに立体を回転させて様々な角度から確認ができ、形状の理解も容易です。

テンプレートで描画



円錐

回転体グラフ描画



円柱と平面
X軸回転体

表示は全てハメコミ合成です。
また商品の色調は印刷のため実物と異なることがあります。

- RAM容量 最大61,000バイト
1,200超 関数・機能
- 384×216ドット
カラー表示
- 最大 16MB
フラッシュメモリー
- USBケーブル・
3ピンケーブル同梱


fx-CG50-N 組合員価格 **¥14,600**(税込)

関数電卓 CLASSWIZ CWシリーズ

※グラフ描画機能はありません。

■ 直感的な操作に
こだわったUI
(ユーザーインターフェース)


カーソルや「戻る」[OK(決定)]などの
操作キーを採用



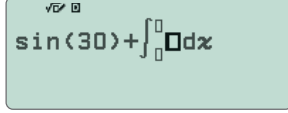
使いやすさを徹底追求した
カシオの新世代関数電卓

HIGH SPEC
関数・機能 **600**以上

■ 見やすく使いやすい高精細液晶&日本語表示



アイコンと日本語表示のHOME画面



濃淡表示で操作状況が分かりやすい

fx-JP700CW-N

組合員価格 **¥4,200**(税込)



お申し込み
お問い合わせ

関数電卓は岩手大学生協購買中央店の店頭でのみ販売致します。

岩手大学生協購買中央店 購買中央店 Tel.019-652-2028 内線:5905/5906

カラーグラフ関数電卓 fx-CG50-Nを推薦します

岩手大学工学部(電気電子通信コース) 教授 高木 浩一

授業担当: 電気数学、電気回路、エネルギー変換工学、ものづくり課題解決実習など

理工系の学生さんにとって関数電卓は必須アイテムです。授業や学生実験で毎日のように使います。パソコンやスマホのアプリでも代用可能ですが、使い勝手を考えると、使い慣れた関数電卓を常に携帯しておくことは理工系では基本です。特に、電気系では、電気回路関係の科目が学習の中心になる関係で、①三角関数(交流の計算)、②微分・積分(RLC回路の電圧・電流計算)、③複素計算(交流回路解析)、④行列計算(回路網解析)、⑤波の伝搬(波動方程式;分布定数回路)、⑥ベクトル軌跡(交流回路解析、誘導機の円線図)、⑦過渡現象(二階非同次形微分方程式;LRC過渡現象)などを多く使います。これらを早く、正確に求められることは、電気系(電気に限った話ではありませんが...)の学習効率を左右します。

関数電卓は、3千円くらいの製品(例えば、fx-JP500など)でも、通常の学習には十分対応できます。基礎演算である①三角関数、③複素計算などには十分対応できます。電気(電気は目に見えませんので)分野を含め、視覚化することで理解が進み学習意欲が高まる、イメージが定着して理解が確かなものになる、その結果、さらなる高みへと学習が進むこともあります。電気分野を例にとります。上にあげた電気系の演算で、3次元の扱いとなる波の伝搬(電磁波や伝送系の電圧・電流の時空間分布)や、複素平面での変化を見るベクトル軌跡などは、解は求まっても、それがどのようなふるまいを示すかを頭の中でイメージするのが難しい場合があります。その際、式を打ち込んで3次元でグラフ描写ができるfx-CG50-Nは有効なツールになります。また、複雑な電気回路(回路網)は、そのつながりだけを抽出して行列表記を行い、掃き出し法やクラメルの式で解を求めます。fx-CG50-Nでは、連立方程式の解を出すだけでなく、掃き出し法などをステップごとに行えます。数学の基本的な作業の確認することもできます。マニアックなことを言えば、オシロスコープを使って周波数の異なる2つの交流信号を、縦軸と横軸にとって周波数や位相の違いを見ることをリサージュ法と呼んでいますが、三角関数で表しても理解しにくいところが、簡単な作業で可視化でき、接点数の違いから、周波数比との関係がすぐに見えるなど、学生実験のデータ解釈にも使える機能です。またPython言語を使えるので、いろんな描写も可能です。理工系は、数学を使って数字と現象をつなぐ機会が多い分野です。そのような環境で、グラフ関数電卓は手軽に起動できて、すぐに扱える、学習の手助けとしての強力なツールだと思います。

岩手大学工学部(電気電子通信コース) 准教授 三浦 健司

授業担当: 基礎数学(行列)、電気電子工学基礎実験、電子デバイス工学、応用電子回路など

まず高精細カラー液晶であることに目を奪われました。視認性が従来品に比べて格段に向上しており、グラフが鮮やかな色彩で表示されるのはもちろんのことですが、二重括弧の計算式表示では対応する括弧の組が緑や赤で着色されており、長い式を入力する際によく起きる括弧の位置の間違いによる計算ミスを防ぐことができます。

私は実験科目を担当していますが、計測器の数値をノートにメモし、その場でその数値を使って計算をし、グラフを作成する、という一連の流れは取得データの妥当性を検証する意味で実験では欠かせない作業であり、今も昔も変わらず基本中の基本です、しかしその後、自宅のパソコンに向かいワープロないしは表計算ソフトで実験値を入力することになるのですが、学生当時は振り返っても、この入力に要する時間は何とかならないかと思っていたものでした。fx-CG50-Nがあればスプレッドシート機能があり、ちょっとした空き時間に関数フィッティングや統計処理などのデータ解析機能も使いながらデータを整理して帰宅後パソコンにデータを取り込むことができるので、時間効率よくレポートを作成することが可能になります。これだと、実験の考察に十分な時間を割くことができ、完成度の高い実験レポートを作成することができます。

この関数電卓はある程度直感的に使いこなせるような設計になっていますが、高度な機能については製品ウェブサイト上で使い方が動画で掲載されているので、機能を持て余すということはないはずです。

こんな関数電卓が学生時代にあったら...と思うばかりです。

*ハイグレードモデルfx-CG50-Nはカラー画面で視認性が高い多機能機種となっておりますが、価格重視の方はfx-JP700-Nをご選択ください。

カラーグラフ関数電卓
fx-CG50-Nの
『使い方動画集』が
ご覧いただけます。



使い方動画集
二次元コード



「使い方動画集」...カシオホームページに掲載しておりますカラーグラフ関数電卓の操作動画の一覧です。いつでもご覧いただけます。